

## 平成 23 年度 事業計画

### 平成 23 年度事業執行方針

当財団は、中小企業新事業活動促進法に基づく中核的支援機関及び中小企業支援法に基づく指定法人として、4カ所の拠点の有機的な連携により、「経営相談」、「創業支援」、「人材育成」、「情報提供」、「ビジネスコーディネート」、「調査研究」などの事業を行い、地域経済の活性化と札幌市の産業全体の発展に寄与してきたところである。

平成 23 年度は、以下の事業執行方針により事業の推進を図るものとする。

融資後のフォローアップや関係機関との連携による専門家派遣、相談窓口における経営支援の強化、情報提供の充実などにより、中小企業の経営基盤の安定強化を図る。また、融資の相談・受付やベンチャー支援の推進等により、企業の円滑な成長と新たな産業の創出を図る。

中小企業ネットワークの構築・推進のため、企業を直接訪問して企業や業界の課題に応じた適切な支援を行うとともに、業界の抱える問題点を把握し、解決のための政策提言等を行うことにより、地域経済の一層の発展を図る。

経済団体や専門機関とも連携しながら、ビジネス拡大に有望なアジア圏の国々との産業ネットワークを構築し、市場情報の収集・提供、市内企業情報の発信、貿易実務や販路拡大の支援等により、国際競争力を有する企業・産業の育成を図る。

クラウド時代の到来に伴い、情報通信関連産業が他産業(食、観光、環境、健康福祉分野等)の付加価値の創出に寄与できるよう、自社製品を持つ足腰の強いITリーディング・カンパニーを育成するほか、グローバル化への対応にも努めることにより、情報通信関連産業の振興を図る。

デジタルコンテンツ産業におけるビジネス基盤の確立に向け、人材育成や創業支援の推進、国内外の企業・クリエイターとの交流を促進するほか、IT基盤を活用するビジネスモデルの構築を通じたコンテンツマーケットの創出によりビジネスの拡大を図る。また、「札幌コンテンツ特区」の申請を行い、認定後の各種規制・制度改革や支援事業の実施を目指す。

# 事業計画について

## 1 産業支援事業

### 産業支援事業

企業訪問や「経営者懇談会」等を引き続き開催することにより、現場の声を把握し適切な支援策を講じるとともに、首都圏にある道産品アンテナショップへの共同物流の提案等、より実効的な支援策の立案を目指し、企業や業界の課題への対応支援を強化するほか、有用なビジネス情報を容易に「検索」、「利用」、「発信」できるWEBサイト「さっぽろ産業ポータル」の充実・強化により、企業ニーズに即した効果的な情報発信・提供を行い、市内企業のビジネス活動の活性化を図る。

また、札幌の経済活性化の新たな担い手となる企業の育成を目的として、市内のベンチャー企業等に対する経営支援のほか、北大ビジネス・スプリング（ビジネス・インキュベーション施設）の入居者に対する自立化、成長のための支援を継続して行う。

さらに、経済成長著しい東アジアにおける道産食品の輸出活性化に向けた支援を新たに行い、海外との商取引に対して様々な課題を抱える道内基幹産業の食関連の中小企業の販路拡大を支援する。道内連携コーディネーターを新たに配置し、市内ものづくり企業と農水産業者との連携を促進させ、一次産品を「原材料」として供給する形態から、付加価値を付けた「商品」として道外に販売する形態への構造転換を推進する。

このほか、経験豊富な相談員による経営・融資相談に加え、新たに融資後のフォローアップを実施するほか、中小企業が抱える様々な問題解決のためのアドバイザー派遣、企業ドック診断による調査分析や商圏分析システム「出店くん」による情報提供等を通して、企業活動のきめ細かな支援を行い、市内中小企業者の経営基盤の安定強化と経営革新を促進する。なお、商圏分析事業については、分析精度を高め、より充実したデータ提供を行うため、平成23年度の有料化実施を目指す。

### 主な事業

中小企業ネットワーク構築推進事業、ものづくり産業連携促進事業、アジア圏等経済交流促進事業、食品輸出活性化支援事業、道内連携マッチング事業、ベンチャー支援事業、北大ビジネスインキュベーション支援事業、一般中小企業振興資金事業、中小企業支援センター事業、商圏分析事業

事業費 146,250千円

## 2 情報産業振興事業

### 研究開発事業

札幌市エレクトロニクスセンターを活用して、良好な研究開発環境の提供、情報技術分野の技術革新、社会・産業構造の変化に対応するための調査・研究・啓発等の事業を実施する。

#### 主な事業

SaaS・クラウド活用促進事業、技術開発室支援事業

事業費 41,441千円

### デジタル創造プラザ事業

デジタルコンテンツ産業振興の拠点である札幌市デジタル創造プラザ（ICC）において、起業を目指す入居者等に対し、スキルアップ等のためのセミナーの実施、イベント開催によるマーケティング支援を行うなど、クリエイターの自立促進に向けた基盤整備を行う。さらに、国内外の様々なアートスペース等（創造拠点）との間で、クリエイターやアーティストの人材交流事業を実施し、コンテンツ市場のグローバル化に対応した海外ネットワークの構築や人材育成を図るほか、クリエイティブ産業をより一層振興するためデジタルコンテンツを活用したビジネスモデルの創出に向け、WEB上のコンテンツマーケット支援システム「スポットライツ」を運営する。

このほか、札幌コンテンツ特区の実現を図るため、札幌市や関係団体で構成する「札幌コンテンツ特区協議会」を運営し、特区案策定及び特区申請を行い、認定後は同協議会が運営主体となり、各種規制・制度改革や支援事業を推進する。

#### 主な事業

デジタルコンテンツ人材育成事業、クリエイター人材海外交流事業、さっぽろコンテンツマーケット創出事業

事業費 22,379千円

### 普及推進事業

市内IT企業が上流工程での付加価値の高い仕事を獲得することを目的に、札幌市の新基幹システムの開発にも採用されている産総研の包括フレームワークに係る人材育成や、クラウド・コンピューティングに関するビジネスモデルづくりの支援、協業化によるソフト開発やサービス提供に対する支援を実施する。

また、市内IT企業の企業情報のデータベース化と情報提供により、受注増加をWEB上で支援する「さっぽろ企業情報提供センター」を運営するとともに、道内、市内で強みや可能性を持つ他産業（食、観光、環境、健康・福祉分野等）との積極的な交流・マッチングを通じて、情報通信技術を活用した新たな製品やサービスを創出するため、IT企業のマーケティングや営業力、企画・提案力の強化を図る研修やビジネスマッチングを実施する。

このほか、情報関連企業の国際競争力を高めるため、海外へ販路開拓を目指す市内IT企業に対して対象製品を公募し、採択案件について海外での市場調査を行うほか、札幌市や地元金融機関等の支援機関との連携のもと、商談の機会を提供することにより、海外への販路開拓を推進する。

#### 主な事業

IT企業協業化促進事業、市内ITリーディングカンパニー育成事業、IT企業海外販路拡大支援事業

事業費 42,140千円

#### 管理運営受託事業

指定管理者として、エレクトロニクスセンターの管理運営業務を実施する。

事業費 77,413千円

#### 管理運営補助事業

デジタル創造プラザ（ICC）において、コンテンツクリエイターやデザイナーの技術開発、技術研修、情報交換等のために、施設の維持管理及びビジネスコーディネートを実施する。

事業費 81,130千円